



千葉動力車

貨物「6000人体制」＝

「新F21」攻撃と闘う体制確立

分割・民営化最大の矛盾が 集中する貨物での闘いに起る

新小岩支部第19回大会開催(1/30)

一月三〇日、五〇名をこす組合員・来賓が結集する中、新小岩支部第一九回定期大会が開催された。

大会議長に伊能君を選出したのち、冒頭あいさつにたった君塚支部長は、「新フレイト二一」鉄道部門六千人体制合理化、九七年度白紙ダイ改攻撃と、基地と仕事を確保するために、今回の大会を活発な意見でもりあげて、これに対する闘いの体制を作っていく」と力強く訴えた。

三月ダイ改の 主戦場は貨物

続いて、来賓として国鉄闘争葛飾支援協の佐保議長からあいさつをうけ、本部を代表して田中書記長は「来年三月二二日のダイ改闘争の主戦場は貨物です。分割・民営化一〇年目の正念場に、今日の大会でもう一回団結を固めなおし、革マル解体、恒常的ストライキ体制で闘おう」と発言、東京東部労組交流センターの仲間から連帯のあいさつをうけた後、この一年間の闘い

の総括と、方針が提起され、質疑応答に入った。

青年部からも 決意表明!

はじめに、午前中に第一八回総会を開催した青年部から「来年三月ダイ改、新F21、六千人合理化と青年部は最先頭で闘

96年度役員体制

支部長	君塚正治	運輸士
副	的場正和	〃
書記長	大竹哲治	〃
次長	服部和夫	〃
執行委	加瀬武正 中台政幸 齊藤隆男 鎌形哲雄 並木敬治	車技 事務 運輸士
特執	国分重治 樋口徳浩 柴崎良夫	〃

います」と決意表明がされた。

「合理化や賃金格差の元凶、日貨労の即妥結に怒りをもって、よりよいシワ支部、貨物職場の確保のために、糧をしめなおして立ち上がろう」

「基盤整備、基地問題など、どつしりと、でんとかまえて、何かあつたらすぐ支部役員へ」等々が出され、この間、病気療

勝浦運輸区廃止反対闘争一周年 勝浦御宿地域班総会用催(1/30)

十二月三日、勝浦市・中央図書館において、「勝浦運輸区廃止一周年」勝浦・御宿地域班総会が開催され、鴨川支部をはじめ勝浦運輸区廃止により配転された組合員や勝浦、御宿に在住する組合員など四五名が集まり、JR-JR総連結託による勝浦運輸区廃止攻撃に改めて怒りを燃やすとともに、勝浦運輸区復活へ地域班の結束をさらに固め、JR総連解体・組織拡大へ全力で取り組むことなどを確認しました。

総会は、鴨川支部・鶴岡芳弘君の司会で始められ、まず、地域班を代表して藤本会長より「水野選挙をはじめ、勝浦運輸区廃止反対で勝浦中を駆けめぐり、動労千葉の拠点を潰そうという攻撃に団結を守りぬいてきた。今後も勝浦運輸区復活まで地域班の活動を行っていきたい」とあいさつが行われました。続いて中野委員長から、勝浦運輸区廃止後も地域の団結を守

養中であつた関さんが登壇し、自宅療養から職場復帰へ頑張るあいさつがあり、参加者全員で激励の拍手を送りました。

続いて、君塚支部長を再選し、新F21合理化と対決する戦闘的執行部が確立された。新小岩支部は分割・民営化の矛盾の最大の集中心点である貨物での闘いに総決起する決意だ。

りぬくために地域班を結成した経緯などをかたり、水野事務局長(勝浦市議)から地域班結成以降の活動報告を行うとともに①勝浦運輸区復活まで地域班の団結を守り闘いぬく、②勝浦支部当時に解雇になった仲間の解雇撤回まで闘いぬく、ことなどを中心とする今後の活動方針が提起されました。

続いて、中村御宿町議からも議会活動などについて活動報告が行われ、その後、鴨川支部・照岡支部長からはじまり、千葉転、いすみ、幕張、津田沼の各支部からも決意を含めたあいさつが行われるなど、和気藹藹のうち総会は進められ、藤本会長を再選して総会は終了しました。また、総会後は、会場を移して、渡辺和志男君と君塚成夫君の退職激励会が盛大に行われ、一年ぶりに顔を合わせた仲間たちによりこれまでの苦労がねぎらわれました。